



津山市教委 かわら版



津山市教育委員会だより 平成30年12月 第29号

教育委員が各種研修会へ出席しました

11月に開催された、美作地区市町村教育委員会連絡協議会秋季研修会、岡山県市町村教育委員会委員研修会、市町村(西日本ブロック)教育委員会研究協議会へ参加しました。



美作地区市町村教育委員会
連絡協議会秋季研修会

研修では、教育委員としての把握しておくべき教育現場の状況、国県の施策についての説明や、他市町村の教育委員と様々な教育課題についての意見交換がありました。西日本ブロックでの協議会では、鳴門教育大学大学院久我直人教授の「次世代の学校づくりにつながる業務改善の在り方」についての講演がありました。学校が抱える学力低下、いじめ、不登校等生起する教育課題への個別の対応(対症療法的対応)で

教育委員の異動

はなく、良さのボイスシャワーにより、「子どもたちの自己肯定感」を向上させることが重要であり、このことに組織的に取り組むことが必要であるとのことでした。今年度の研修では、教育現場の働き方改革や業務改善が、子どもたちの教育や成長に大きな影響を与えるものであると改めて実感し、今後、本市の教職員の働き方改革にも参考にしたいと思いをしました。

任期満了に伴い、12月25日付けで、次のとおり委員の異動がありました。

光岡宏文(新任・任期4年)



光岡宏文
教育委員

長江真理子(再任・任期1年)
寺元貴幸(退任)

津山市公立学校教諭等 企業体験研修

津山市内の中学校教員と学校教育課職員が夏季休業中の5日間、企業における人

材育成や組織づくりを学び、教員の幅を広げることを目的にして、市内の企業で体験研修を行いました。



マルイでの研修

研修に参加された先生方は、体験後の報告で、「新しい体験は新鮮で刺激的だった。」「専門的な知識や技術に触れることで好奇心をくすぐられた。」「企業は、生産性と時間の効率を追求していた。」「教育効果を考えた職務内容の厳選等学校現場にいかせる。」「自身の体験を振り返っており、充実した研修だったことが伺えました。企業からも、津山市の先生方は頑張っている。グループワーク等を共に行い、勉強になった。」と評価も頂きました。

参加者にとって、津山を知り、社会人として働くことの意義を再確認するきっかけになったと考えています。また、教員が実体験を積むことは、進路指導やキャリア教育の充実にもいかせ、学校教育

への効果が期待されます。



本山合金製作所での研修

津山市小 中学校 音楽研究演奏会

津山市小・中学校音楽研究演奏会が15日、16日にベルフォーレ津山で開催され、2日間で市内の34小中学校の1393人が、元気いっぱい歌声と楽器演奏を披露しました。

この研究演奏会は、日頃の音楽の学習成果をお互いに発表し合うことで、表現や鑑賞の力を高め、音楽の美しさを味わい感動できるように心を育てることを目的としています。

合唱で透き通った声を響かせたり、鍵盤ハーモニカやリコーダー、アコーディオンなどでアニメ・映画の主題歌を演奏したり「ポップ、クラシックを合奏したりして聴衆を魅了しました。



合唱を披露する児童

この音楽研究演奏会での発表や鑑賞の経験が、ふるさと津山を愛し、笑顔で、生き生きと生活できる心豊かな子どもたちの育成につながることを願っています。

第11回 夏休みレッツチャレンジクッキングを開催しました

津山市学校給食会・公益財団法人岡山県学校給食会・市教委主催の「夏休みレッツチャレンジクッキング」は、今年で第11回目になりました。小学校5、6年生及び中学生対象で、今年度は「カルシウムたっぷり骨(コッ)コッ食材でおいしく楽しくつくってみよう」をテーマに夏休み中に挑戦した料理のレシピや感想などを書いて応募してもらいました。

紹介された料理は、大豆・小魚・乳製品などのカルシウ

ム食材を使って工夫をこらし、アジを釣るところから始めたり、何種類も作って食べ比べ研究したりと、積極的に取り組む姿が伝わってくるものでした。児童生徒からは「カルシウムの勉強になった」、「家族が食べて喜んでくれた。」などの感想がありました。また、おうちの方からは、「大豆嫌いな自分が自分で作ったら食べることができた」、「親子の時間を作ることにつなげた。」など、喜びの感想を多く寄せていただきました。



地域交流センターでの展示

2057人のレシピは、10月13日・14日に地域交流センターで展示しました。また、その中からレシピ集を作り、児童生徒全員に配布しました。

社会教育委員の成名小学校放課後授業等の視察

10月31日(水)社会教育委員が研修のため、成名小学校を訪問し、美作大学生による放課後学習支援の様子を見学しました。美作大学生は3年前から、毎週水曜日に大学授業のカリキュラムとして成名小学校を訪れ、授業補助や放課後の学習支援を行っています。これは、児童の学力向上につながり、また、大学生にとっては教育現場で生の体験を積むことのできる素晴らしい事業でした。

次に、成名公民館を訪ね、菅田館長から放課後子ども教室の様子について話を聞きました。成名公民館の放課後子ども教室は、立上げから2年目ですが、館長がコーディネーターとして地域の方々に協力を呼びかけ、夏休み中の学習支援や工作、そうめん流しなど、「地域の子どもは地域で育てる」という事業趣旨のもと、様々な活動に取り組まれています。どちらの活動も学校や地域との関わりの中で、子どもの健やかな成長が図られていることを確認して、研修を

終えました。

サマーナイトパトロールの実施

7月20日(金)午後9時から午後11時にかけて、第18回サマーナイトパトロールを実施しました。関係団体から59人が班別に市内を巡回しました。コンビニやファミリーレストランを訪問し、未成年の深夜徘徊防止のための声かけをお願いしました。



子育てフォーラム講演会の開催

11月3日(土)津山東公民館にて「子育てフォーラム」を開催しました。

現在、パソコンやスマートフォンなどの普及による子どもたちの生活習慣の乱れに不安を抱えている保護者も多くおられます。そこで、

睡眠学、心理学などが専門であり、子どもの生活リズム向上に向け、活躍されている川崎医療福祉大学教授保野孝弘先生をお招きし、「眠りの脳科学」と題して、ご講演いただきました。



規則正しい生活習慣が子どもの成長に影響を与えていること、また、眠りのリズムが大切であることについて、わかりやすく説明していただき、50名の参加者と共に学ぶことができました。

公民館文化祭の開催

10月から11月にかけて地区公民館において、文化祭が開催されました。

どの館でも生け花、習字、切り絵、絵画、編物など多くの作品の展示がありました。出品された皆さんは苦心した箇所を来場者に説明する

など、地域住民とのコミュニケーションが図られています。

保育園児・幼稚園児、小中学生が一生懸命練習した成果を発表した地区館もあり、保護者はもとより地域の人も、子どもたちの活躍に目を細めていました。

文化祭は、生涯学習の学びや地域住民の交流がさらに広まる良い機会になりました。



津山まちなかカレッジの開設1周年記念イベントに協力

津山まちなかカレッジ(以下まちかレ)は昨年10月にアルネ・津山4階の地域交流センターにオープンした産業人材の育成、就業支援、生涯学習の応援を行う学びの総合空間です。市立図書館は

まちかレでの学びを支援するために図書館内に「まちかレコーナー」を作り、連携して行事や講演会などを実施しています。

10月21日には開設1周年の記念行事が行われ、地域交流センター、図書館前広場アルネ・津山東広場でイベントが行われました。図書館内では、肩こりむくみ解消ストレッチや「図書館司書による小さな子ども絵本の時間スペシャル」、乳がん関連の本の展示・貸し出し、またスタンブラリーのポイントとして多くの人のご来場いただき、アルネ・津山の学びの場として情報発信をしました。



肩こりむくみ解消ストレッチ

津山線開業120周年記念事業

津山線が明治31年12月21日に開業して今年で120年

を迎えます。

津山市立図書館では10月14日に新修津山市史近現代編執筆者である小西伸彦氏を講師に迎えて、「つやま鉄道ものがたり〜鉄路に情熱を傾けた人たち〜」と題した講演会を開催しました。この日は津山まなびの鉄道館の旧津山扇形機関車庫と転車台が、「鉄道記念物」に指定された日であり、往時に想いを馳せながら鉄道が敷設される時代と関わった人々の話を聞くことが出来ました。図書館内の展示コーナーでも経済政策課による鉄道の日関連展示が行われ、多くの人の目を引いていました。



つやま鉄道物語の講演会

また、鉄道敷設で高瀬舟が斜陽化していく時代の津山を舞台にした連続テレビドラマ、テレビ小説吉井川(昭和47年放送)の第1回から

5回を上映します。原作は棟田博著「美作ノ国吉井川」。公益財団法人放送番組センターの協力による特別上映です。この機会にぜひご覧ください。

上映 1月26日(土)午後2時30分〜4時
場所 市立図書館視聴覚室
なお、3月23日も同じ内容の上映を予定しています。
申込方法 電話または窓口
問 市立図書館 ☎ 24 29 19

アートギャラリー ポート・アート&デザイン津山オープン

10月6日(土)、旧妹尾銀行林田支店旧津山洋学資料館が、『ポート・アート&デザイン津山』としてリニューアルオープンしました。



『ポート・アート&デザイン津山』としてリニューアル

大正9年(1920年)建築の、市の重要文化財である本施設は、木造の本館やレンガ棟、石造りの金庫棟など、当時の趣を今に残しています。この空間を、芸術文化の交流拠点施設として、ギャラリーや交流・イベントスペースに整備しました。

施設の見学のほか、貸館としてアート作品の展示、市民ギャラリー、ワークショップ等にも利用できます。

敷地内には、コーヒースタンドも併設しています。ぜひご利用ください。
問 ポート・アート&デザイン津山(川崎823) ☎ 20 1682

アイランド津山がオープンしています

県北唯一の屋外アイスクリーム場『アイランド津山』がオープンしています。開場期間は、平成31年2月17日(日)までです。(12月31日と平成31年1月1日は休業。天候などにより開場する場合あり。)

開場時間は、午前9時から午後8時までです。(日曜日・月曜日、祝日、祝日の翌

日と年末年始は午後5時まで、水曜日は午後7時30分まで)

滑走料は、一般600円、中高校生350円、小学生以下200円、貸靴料300円です。なお、最終日の2月17日、毎週金曜日(1月4日を除く)は滑走料が無料です。(貸靴料は必要)

また、ボランティア講師による無料の初心者向け『スタート教室』を日曜日の午前中に開催しますので、ご利用ください。



開場期間中、津山市体育協会ボランティアによるつどんの売店(土曜日・日曜日、祝日、1月2日、1月4日の期間中に午前10時～午後3時営業)も準備していますので、ご家族そろって、冬のスポーツ『アイススケート』をお楽しみください。

問津山陸上競技場 24
4900

第24回津山市立幼稚園 合同保育『ワイワイまつり』を開催しました

10月16日(火)、「広くて高い空の下グリーンングリーンで遊ぼうよ」をテーマに第24回津山市立幼稚園合同保育『ワイワイまつり』が晴天のもとグリーンヒルズ津山で開催されました。

公立幼稚園12園の園児170名と職員が一堂に集い、広い自然の野原で、子どもたちは元気いっぱい伸び伸びと他園児と関わりながら思う存分に体を動かして遊びました。

ステージや遊びの会場いっぱい、サーカスをイメージする出し物やオブジェ、様々な遊びのコーナーが用意され、多くの友達との触れ合いを楽しみました。



「元気に遊ぼう オー！」遊ぶ意欲 いっぱいの子どもの様子

幼稚園再構築事業により、12園での合同保育は今回が最後となりました。フィナーレでは、新園に向けて夢がもてるようにと、プレゼントボックスやシャボン玉ドローンによる記念撮影などが盛大に行われました。

第59回岡山県幼稚園・こども園教育研究大会を開催しました

10月23日(火)、津山市立鶴山幼稚園において、第59回岡山県幼稚園・こども園教育研究大会が開催されました。県内の幼稚園、小学校などの関係者約270人が参加し、「人とつながりながら遊び込める幼児をめざして」心と体を動かして主体的に遊ぶことを通して、「を研究テーマとして、公開保育や研究発表・研究協議・講演などを通じて、これからの幼児教育の在り方を踏まえ、質を高め合う機会となりました。

全体会の研究発表では、心と体を動かして主体的に遊ぶ教師の環境構成や援助について、「人とつながる」とこと「遊び込む」ことの両面から探ることで、相乗効果があったことや、小学校の学び

へとつながる、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を基に、幼児の育ちや学びを分析・評価した成果が報告されました。



遊びの振り返りをしている様子

就学前教育・保育カリキュラム公開保育研修会を実施しました

10月26日(金)、社会福祉法人総社保育園において、津山市における就学前教育・保育カリキュラム公開保育、西苦田公民館において、全体会やグループ協議・倉敷市立短期大学保育学科木戸啓子教授による指導講評が行われました。

保育園(所)や認定こども園、幼稚園、小学校の教諭ら関係者約80人が参加し、公開保育を通して、発達に合った環境構成や援助のあり方について学び合い、カリキュラムの活用状況や小学校と

の連携について情報交換を行いました。明日の保育に活かせる大変有意義な研修会となりました。



総社保育園の取り組みを報告している様子



発行 津山市教育委員会 (編集 学校教育部教育総務課)
〒708-8501
津山市山北520番地
TEL 0868-32-2112(直通)
FAX 0868-32-2157
E-mail: kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

教育委員会関係課： 教育総務課 学校施設課
学校教育課 保健給食課 生涯学習課
図書館 文化課 津山市史編さん室
スポーツ課 こども課 歴史まちづくり推進室